

2018年6月22日

地理学科3年生（来年度の卒業論文作成者）のみなさんへ

2019年度「地理学演習」・「卒業論文」の担当教員について 他専攻の教員の指導を希望する場合の注意

文学部地理学科主任 高橋健太郎

4年次で履修する「地理学演習」・「卒業論文」の担当教員は、10月の教員との面談、「希望教員願」の提出を経て、11月に決定します（詳細は9月にお知らせします）。

地理学演習・卒業論文の担当教員は、原則として、自分が所属する専攻の教員（つまり、地域文化研究専攻の学生は地域文化研究専攻所属の教員、地域環境研究専攻の学生は地域環境研究専攻所属の教員）から選びますが、次の二つの条件を満たした場合、例外として他専攻の教員を担当教員とすることができます。

- | |
|--|
| <p>条件① 指導を希望する教員が担当する専門科目を履修している（した）こと。</p> <p>条件② 指導を希望する教員と<u>夏休み前に</u>連絡を取って面談を受け、<u>夏休み後に</u>
<u>課題を提出</u>した上で、<u>再度面接を受けて内諾を得ること。</u></p> |
|--|

ただし、希望学生数などの関係で、必ずしも希望に沿えない場合があります。

なお、2019年度の地理学演習と卒業論文の担当教員は、以下の予定です。櫻井明久先生は退職のため、高橋健太郎先生は在外研究のため担当から外れます。

[地域文化研究専攻]

小田匡保 佐藤哲夫 須山 聡 土谷敏治 橋詰直道

[地域環境研究専攻]

江口 卓 鈴木重雄 鈴木秀和 田中 靖 平井幸弘

以 上